

## プレススポーツみと 2020

子どもたちがスポーツを体験するイベントを、10月25日に水戸市総合運動公園で開催。陸上競技、野球、テニス、サッカーやバスケットボールなど9つの競技で、第一線で活躍するアスリートや各種競技団体のスクールコーチが講師として指導しました。

陸上競技の部では、飯塚翔太、金井大旺、中村太地の3選手が、ミニハードルを使った練習などをおして、子どもたちに身体の動かし方のコツを教えました。参加した小学生は「ほめてもらえてうれしい。走るのがもっと好きになった」と興奮気味に話していました。



## 町内会・自治会への加入促進に関する協定を締結

市と茨城県宅地建物取引業協会、水戸市住みよいまちづくり推進協議会は、町内会・自治会の加入促進に関して、県内初となる協定を締結しました。この協定により、新たに市内に居住する方に対して、宅建協会の各店舗で、町内会・自治会について案内するなど、加入を促す仕組ができました。

10月22日に行われた締結式で、高橋靖市長は「両団体と市が一体となって取組むことで、町内会・自治会の加入率向上を図りたい」と話しました。

## 市協働事業 歴史探訪田園ウオーク in 国田

10月25日、国田地区の史跡を歩いて巡るイベントを開催。JAグループ茨城教育センターをスタートし、小場江用水、白石城跡、権現山横穴群など約5kmを歩きました。

各史跡では、国田地区の皆さんが案内人となり、歴史や見どころを説明。参加者の皆さんは「知らないことが多かったので、とても勉強になった」「のどかな自然と歴史の両方を楽しむことができた」と、満足そうに語りました。

